

議会報告会実施報告書(議長報告用)

開催日時	令和 8年 5月 9日(土) 14:00 ～ 14:30
開催場所	松川支所 2階大会議室
出席議員及び 役割分担	班 長:沢井 和宏 副班長:山田 裕 司 会:山田 裕 報告者:(総 務)宍戸 一照、(文教福祉)浦野 洋太郎 (経済民生)小野 京子、(建設水道)大平 洋人 (人口減少対策に関する調査特別委員会)萩原 太郎 (総合計画まちづくり基本ビジョン審査特別委員会)菅原 美智子 記録者:二階堂 利枝
参加人数	27人
議会報告会の 報告に対する質疑	報告に対する質疑については、意見交換会にて伺っているため、 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。

令和 8年 5月22日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 1班 班長 沢井 和宏

意見交換会実施報告書(議長報告用)

開催日時	令和 8年 5月 9日(土) 14:30 ~ 15:15
開催場所	松川支所 2階大会議室
出席議員及び 役割分担	座 長:沢井 和宏 司 会:山田 裕 班 員:菅原 美智子、浦野 洋太郎、大平 洋人、 萩原 太郎、小野 京子、宍戸 一照 記録者:二階堂 利枝
参加人数	27人
意見交換会の概要	【質問】 1. ごみ問題について Q 分別していない資源ごみに対して、違反者に反省を促す目的で、警告シールを貼って 1 週間置いたままにしている。違反者が持ち帰ることはほとんどなく放置されている状態である。 不衛生で、景観的にも問題で、集積所を提供していただいている市民の方に申し訳ない。対策を講じていただきたい。 A 条例ができてから 1 年余。現場での課題が出てきており、対策が必要になってきていると認識している。 2. 松川地区の市街化調整区域について Q 松川地区、昔と変わっていない。市街化調整区域が多く、新たな家を建てることができない。このことが人口減少につながっているのではないか。 A 建設水道常任委員会でも、所管事務調査において、市街化調整区域の弾力的な運用等について調査し、市に対して提言を行ってきている。 3. 松陵義務教育学校について Q 今年 4 月の開校により、金谷川、水原、下川崎からのスクールバスの運行や保護者の送迎があり、松陵義務教育学校周辺の狭い道路での交通渋滞が問題となっている。県道の拡幅はできないのか。 A 開校後の様々な課題について、これから議論がなされていくものと認識している。 【要望】 1. 子宮頸がんワクチンについて ○ 文教福祉常任委員会の報告で「子宮頸がん」のキャッチアップ接種の条件付き延長とあったが、子宮頸がんワクチンのこれまでの経緯やインフルエンザの副作用の出現率との比較など、接種の安全性について市民にお知らせしてほしい。 2. 農業の振興について ○ 農業に従事する人が少なくなっている。産地間競争などもあり、農業経営は厳しい。日本の農業を守っていくためには、若者が、農業に参入しやすい支援がほしい。

	3. 太陽光発電による売電収入の活用について ○ 農山漁村再生可能エネルギー法により、福島市でも「基本計画」を作成した。発電事業者は、売電収入の 5%に相当する額を基本として、市の基金に拠出することで、太陽光発電による売電収入が、地域の農業、地域の活力向上に使用できるようになった。売電収入による基金を有効活用し、地域の活性化に取り組んでほしい。 4. シルバーパスポートについて ○ シルバーパスポートは、高齢者にとって必要なものであり、ありがたいものである。制度の見直しについて、再度検討すべき点が多くある。上限額の設定の仕方やコールセンターの設置、マイナンバーを活用したタクシー乗車など、今後の改善に期待していきたい。 5. 学童保育について ○ 人口減少社会において、子育て充実政策は大切。福島市でも、幼児の保育園・幼稚園の待機児童対策に力を入れてきた。さらに、小学校児童の学童保育の充実もお願いしたい。 6. 観光について ○ 花見山への誘客について、市全体への活用はできているのか、今年のディスプレイキャンペーンの経済効果はあるのかなど、観光客入込数などの詳しい分析が必要である。 また、花見山のシャトルバスを自動車会社の協力を得て、燃料電池車にするなどの新しい取り組みはできないかものか。 7. 駅前開発について ○ 福島駅の構内に誘致した商業施設は、駅前全体のにぎわいに影響を与えることが期待されるものである。JRだけでなく、市でもさまざまな商業施設の誘致に努力してほしい。 8. まちづくり基本ビジョンについて ○ 1 年間延長するとのお話があった福島市総合計画「まちづくり基本ビジョン」について、他の地域よりも、高齢化率や人口減少率も高い松川地区のような地区の今後の発展に向けて、大いに期待するところでもある。
--	--

令和 8年 5月22日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 1班 班長 沢井 和宏

議会報告会実施報告書(議長報告用)

開催日時	令和 8 年 5 月 8 日(金)13:30 ~ 14:00
開催場所	吉井田支所 2階大会議室
出席議員及び 役割分担	班 長:根本 雅昭 副班長:石山 波恵 司 会:石山 波恵 報告者:(総 務)後藤 善次、(文教福祉)真田 広志 (経済民生)尾形 武、(建設水道)七島 奈緒 (人口減少対策に関する調査特別委員会) 高木 克尚 (総合計画まちづくり基本ビジョン審査特別委員会) 尾形 武 記録者: 遠藤 幸一
参加人数	10人
議会報告会の 報告に対する質疑	報告に対する質疑については、意見交換会にて伺っているため、 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。

令和 8 年 5 月 22 日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 2班 班長 根本 雅昭

意見交換会実施報告書(議長報告用)

開催日時	令和 8 年 5 月 8 日(金)14:00 ~ 14:45
開催場所	吉井田支所 2階大会議室
出席議員及び 役割分担	座 長:根本 雅昭 司 会:石山 波恵 班 員:七島 奈緒、後藤 善次、尾形 武、 高木 克尚、真田 広志 記録者:遠藤 幸一
参加人数	10人
意見交換会の概要	1. 総務関係 Q 選挙運動の在り方について、情報通信技術が発達している昨今においても今なお選挙カーが使われており、また投票所へ行けない方の投票方法等、議員はどのように考えているのか。 A 公職選挙法で決められているため地方自治体から形を変えていくことは難しいが、出馬される方々が時代に合った選挙運動の在り方について考えていく必要があると認識している。また、身体的事情により投票に行けない方々の投票の在り方について、地方自治体から国に申し入れをするとか声を上げて、しっかり届けていくということを私たちはやっていかなければいけないと考えている。 Q 消防団員数の減少傾向について、増員に向けた対応をお願いしたい。 A 消防団員を募集する活動はしているが充足率を満たしていないため、消防団員になっていただけるよう、実際の活動を見ていただく等、具体策を提案しながら積極的に取り組むよう申し入れたいと考えている。 2. 文教福祉関係 Q 貧困、一人暮らしの方の高齢化等の社会的課題に興味を持ち取り組んでいるが、無力感を感じることがある。そういった方々の声を吸い上げるシステムや活動が、今後さらに必要になると考えている

	が、考えを聞かせていただきたい。 A 国全体の課題として捉えなければならないが、我々が一番身近な市民に直結していることから、そういった声をしっかりと受け止め、国にも働きかけていくことがあるべき姿だと考えている。 また、現在、文教福祉常任委員会では所管事務調査として自殺対策に関する調査を進めているところであるが、その目的の一つに自殺対策のみならず、孤立を防ぐための調査も含まれているため、いただいたご意見も参考に引き続き調査を進めてまいりたい。 3. 経済民生関係 Q プロスポーツチームとの連携強化、交流機会の創出による地域活性化に取り組んでいただきたい。 A 子どもたちがスポーツに触れる機会を作っていくのは大変重要なことだと認識しており、学校での部活動も地域移行を進めている。また、今年度から福島ユナイテッドFCがUリーグというものを福島市等と連携して、小学校の校庭等で地元の企業チームや子どもたち等の幅広い層を対象とした交流機会の創出や地域活性化として取り組んでいただいている。 Q シルバーパスポート制度について、使用区分を限定することなく使用者が自由に選択できる制度としていただきたい。また、タクシー利用時の処理方法について、タクシー会社への一層の研修等をお願いしたい。 A 現行制度に変更してからおよそ1年だが、一番は市民の皆さんが使いやすい、公共交通を維持できる制度であるべきだと考えているため、担当課とも協議してまいりたいと考えている。 4. 建設水道関係 Q 県道126号線八木田橋の朝の大渋滞について、解消に向けて取り組んでいただきたい。 A まずは各地区に設置されている自治振興協議会で取り上げ、協議をお願いしたいが、県道ではあるものの市民の方々の生活に影響を及ぼしている状況から、解消に向けて、いただいたご意見を私たちも担当課と協議してまいりたいと考えている。
--	--

	5. 人口減少対策関係 Q 人口減少対策に関する調査特別委員会における協議について、人口が減っても大丈夫な街をどう作っていくのかという視点を持って議論していただきたい。 A 人口減少を抑制するための方策だけでなく、いただいたご意見も含めた幅広い視野で調査をしてまいりたいと考えている。 6. 議会運営関係 Q 議会での質問について、充実した議論となるよう、議長からの指名の在り方について見直していただきたい。 A 現在、議会運営委員会で質問の在り方等について調査研究しているため、いただきましたご意見も含めて、しっかり検討してまいりたいと考えている。 Q 議会の録画中継や市長の定例記者会見について、見たい質問項目だけを選択して頭出しできるように対応していただきたい。 A 市長の定例記者会見については担当課と協議し、議会の録画中継についても協議してまいりたい。
--	---

令和 8年 5月22日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 2班 班長 根本 雅昭

議会報告会実施報告書(議長報告用)

開催日時	令和8年5月11日(月) 13:30~14:00
開催場所	清水支所 大会議室
出席議員及び 役割分担	班 長： 斎藤 正臣 副班長： 高木 直人 司 会： 高木 直人 報告者：(総 務) 半沢 正典、(文教福祉) 佐々木 優 (経済民生) 渡辺 敏彦、(建設水道) 二階堂 武文 (人口減少対策に関する調査特別委員会) 鈴木 哲 (総合計画まちづくり基本ビジョン審査特別委員会) 羽田 房男 記録者： 三浦 由美子
参加人数	18人
議会報告会の 報告に対する質疑	報告に対する質疑については、意見交換会にて伺っているため、 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。

令和8年5月26日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 3班 班長 斎藤 正臣

意見交換会実施報告書（議長報告用）

開催日時	令和8年5月11日（月） 14:00～14:45
開催場所	清水支所 大会議室
出席議員及び 役割分担	座 長： 斎藤 正臣 司 会： 高木 直人 班 員： 渡辺 敏彦、半沢 正典、羽田 房男、 二階堂 武文 佐々木 優、鈴木 哲 記録者： 三浦 由美子
参加人数	18人
意見交換会の概要	1. 人口減少対策について Q1：ふくしま田園中枢都市圏の連携事業を行っているが、人口減少問題についても互いに協力し合いながら前向きに出来ることを進めて欲しい。また、この度の意見交換会においても、福島市民だけに留まらず広く意見を聞いて欲しい。 A1：人口減少問題は日本中の問題であることから、互いに関心を持ち、対策について色々な意見を出し合いながら輪を広げ、取り組みとして参考にさせていただく。 Q2：人口減少の解決策はGDPを上げること。そのために「教育」の充実が必要だと思う。理数・英語教育に長けたシニアの方々に、義務教育現場に参加・協力いただくのはどうか。 A2：福島大学で取り入れている学科もあり、上手く連携できればと思うが、ご意見として承る。 2. 旧渡利浄水場の跡地利用について Q3：小倉寺の旧渡利浄水場の跡地利用について、今後の利活用予定は分からないが、特定避難所としての防災拠点や、雨水親水公園、雨水貯留機能を持った公園などにするのはどうか。 A3：浄水場跡地は、建築や売却に関しての制限が掛かっているが、広大な土地であることから、地元をはじめ福島市民の皆さまにとって有効活用ができるよう時間をかけて検討する必要があると考える。 3. 町内会の在り方について Q4：高齢化による役員のなり手不足から、制度の見直しが必要だと考える。武蔵野市では町内会の制度を無くし、湘南市では、入り

	たくなるような自治会という事で別の団体を作り活動をしている。 改めて意見集約をしてみてもどうか。 A4:3月定例会議で町内会の問題について質問があり、当局からは「交付金の増額や役員の負担軽減など、活動の環境を変えるような取り組みを目指していく」との答弁があった。厳しい現状にあることは確かだが、互いに支え合う共創のまちづくりを目指していくことは重要であり、課題であると思う。 4. 環境整備について Q5:強風のために街路樹の倒木や落枝が見られ、管理不備を感じる。建物や道路の整備以外に、街路樹や花壇も整備し歩道を歩く人の目線に立った環境整備をお願いしたい。 A5:議会においても、街路樹の根の隆起による歩道の整備不足について質問が出ている。担当者も巡回をしているが、危ない所があればご一報願いたい。 5. 文化振興について Q6:地域の文化保存のために長く活動しているが、後継者不足や資金不足で大変困っている。他では町を挙げて支援しているところもあるが、市は「政教分離」という事で一切聞いてくれない。文化振興課には地域の文化保存に熱い思いで取り組み、馬場市長にも関心を持っていただきたい。 A6:わらじ祭りも関係することでもあり、何ができるのか検討してみる。 6. 議会や行政の記録について Q7:議員の視察報告や市民との意見交換を基に出された提言等について、市からの回答がでているのか知りたい。 A7:これまで当局からの文章化した回答は無かったが、最近、進捗状況等について議会に報告することが仕組化されました。 Q8:各委員会の視察について知りたいが調べ方が分からない。また、定例会議動画のアーカイブが、次の定例会議には消えてしまい、後から探せないのでは残して欲しい。 A8:委員会の視察内容は市のホームページの議会のページに掲載されている。議会のアーカイブ録画は次の議会が始まると消えてしまうが、ホームページに議事録が残っているので確認いただき、その上でご意見があればお寄せいただきたい。 Q9:「東日本大震災記録集」というのがあるが、歴史共有という観点からも20年に1回くらい編集を継続しておこなって欲しい。 A9:ご意見として承る。
--	--

	7. 令和7年12月定例会議での質問について Q10:ある議員から、「福島駅再開発の埋め戻しに除染土を使用するのはどうか」という発言があったが、主要国でも汚染されている土を道路や人の通る所に使用した例は無く、もしその作業をすれば、ほこりや粉塵が肺に入り放射能汚染されてしまう。今後このような要請がある場合は拒否して欲しい。 A10:ご意見として承る。
--	--

令和8年5月26日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 3班 班長 斎藤 正臣

議会報告会実施報告書（議長報告用）

開催日時	令和8年5月11日（月） 18:00 ～ 18:30
開催場所	信陵支所 2 階 大会議室
出席議員及び 役割分担	班 長:川又 康彦 副班長:佐原 真紀 司 会:佐原 真紀 報告者:(総 務) 村山 国子 (文教福祉) 丹治 誠 (経済民生) 佐藤 勢 (建設水道) 小松 良行 (人口減少対策に関する調査特別委員会) 鈴木 正実 (総合計画まちづくり基本ビジョン審査特別委員会) 鈴木 正実 記録者:黒沢 仁
参加人数	5 人
議会報告会の 報告に対する質疑	報告に対する質疑については、意見交換会にて伺っているため、 「意見交換会の概要」に併せて記載しております。

令和8年5月22日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 4 班 班長 川又 康彦

意見交換会実施報告書（議長報告用）

開催日時	令和8年5月11日（月） 18:30 ～ 19:30
開催場所	信陵支所 2 階 大会議室
出席議員及び 役割分担	班 長:川又 康彦 副班長:佐原 真紀 司 会:佐原 真紀 報告者:(総 務) 村山 国子 (文教福祉) 丹治 誠 (経済民生) 佐藤 勢 (建設水道) 小松 良行 (人口減少対策に関する調査特別委員会) 鈴木 正実 (総合計画まちづくり基本ビジョン審査特別委員会) 鈴木 正実 記録者:黒沢 仁
参加人数	5 人
意見交換会の概要	Q1、東口再開発について (1) 少しずつ細かい状況を市民だより等を通じて進捗状況なんかっていうのをもう少し市民に知らせていただきたい (2) 物価の上昇による遅れのイメージがあるが市民に対してのメリットとなる方向性についても理解ができるようお願いしたい A ホームページや議員に対しては全員協議会等を通じて基本設計の概要、予算の圧縮等現在の進捗状況を説明してきていますがご意見として承ります。 Q2、貧困、ひとり暮らしの高齢化による社会的弱者等、声を出しづらい立場の人への支援について A 包括的支援体制をとって支援に努めているが大変幅の広い問題であり継続して検討していく。また、現在、委員会の調査事項として自殺対策について行っておりますのでその点もお知らせしておきます。 Q3、福島の伝統文化の魅力の創出について 若い世代に福島の固有の魅力を伝えることで良さを認識して福島に戻ってくることが重要ですがその中でも県都福島としての原点である、もみじ山公園、板倉神社、福島城についてどのように考えていますか A 街歩き、県との連携、次世代文教都市等、福島市の取り組みを説明したうえで若い人に伝えきれないところもあるが、福島市の歴史をまとめた小学生の副読本を発行していることなど説明しました。

	Q4、ゴミ減量について (1) ゴミ集積所(ゴミステーション)が非常に乱雑になってきている (2) 分別の意識の醸成によるきれいな街への取り組みについて A 補助事業によるゴミ ゴミの分別の徹底により、1日のゴミの排出量は年々減少してきているという結果になっているがゴミ処理場の長寿命化を図るためにもゴミの減量化の必要性を説明。また子ども達への教育、広報のあり方についても検討が必要であることを伝えました。 Q5、新しい日本(クールジャパン)のコンテンツの発信について (1) 福島としても、大ゴッホ展、スポーツ等に取り組んでいく必要性があるがこれまで多かった伝統文化の発信と合わせ、新しい現代文化としての発信も力を入れてほしい A 飯坂でのアニメキャラクターを活用した取り組み、街なか回遊について説明したうえで行政の関わり方、バックアップのあり方についても検討が必要であることを示しました。 Q6、工業用地の件についてもっと進めて雇用確保してほしい A 現在稼働中の事業所でも新規雇用が進んでいる。また、2期造成も進んでおり引き合いが強いと聞いている現状を説明しました。そのうえで、農地転用など県の許可が必要な土地について課題があることも説明しました。 Q7、林野火災の件について A 条例制定の説明をするうえで昨年の大船渡で、今年の大槌町の山火事を説明。山火事を減らすための注意喚起の上での条例制定の意義を紹介しました。 Q8、熊対策について A 人身被害防止等、福島市に先進的な対応をしていることを説明しました。
--	--

令和8年5月22日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 4 班 班長 川又 康彦